

The image is a collage of nature-related photographs. In the top left, there's a wide shot of a green field with a forest in the background under a cloudy sky. In the top right, there's a close-up of blue hydrangea flowers with green leaves. In the middle left, a red fox is sitting on a grassy patch. The background of the bottom half is a dense forest with tall trees and vibrant green foliage.

第4回黒松内町 生物多様性まつり

～調査と成果の概要～

今回の生物多様性まつり



- オープンスクール
- 黒松内町内の動植物相調査
- データ入力・データチェック
- ミニシンポジウム
 - 地球温暖化による朱太川の変化
 - 森と川のつながり
- 調査結果報告会
 - みんなでつくる「いきモニクロまつない」
 - ブナ林のリモートセンシング
 - ミズゴケの成長
 - 黒松内町の昆虫
 - 私たちが調べた黒松内町の鳥

オープンスクール

■ せせらぎ公園の魚（黒松内小学校）



オープンスクール



■ 温水ため池の生きもの（白井川小学校）



オープンスクール

■ 熱鄕川の生きもの（白井川中学校）



オープンスクール



■ 朱太川と黒松内川の生きもの比較 (黒松内中学校)



植物相調査

- 歌才ブナ林, 自然の家周辺, 黒松内岳林道, 歌才湿原, 来馬湿原等を踏査



植物相調査



■ 林内ではランの仲間が花盛り

■ オオヤマサギソウ



■ クモキリソウ



■ ササバギンラン



■ ツレサギソウ



昆虫相調査

- 好天に恵まれたため、多くのミドリシジミ類を確認

エゾミドリシジミ(雌成虫)



昆虫相調査

■ エゾコオナガミズスマシ



- 環境省・北海道RDBで準絶滅危惧種
環境の良い河川中流域に生息
多くの地域で近年個体数減少





昆虫相調査

■ ゲンゴロウ類も各種確認

- マルガタゲンゴロウ (幼虫):
絶滅危惧Ⅱ類
里山を代表する中型ゲンゴロウ類



- ゲンゴロウモドキ (成虫雌):
当地域の氾濫原を代表する大型水生昆虫; 近年個体数が減少





昆虫相調査

■ 新型ライトトラップを用いた調査

- 従来タイプよりも光を集中的に投射可能
現在運用方法を模索中

飛来したガ類を採集中



光を狭い範囲に集中して投射



キクキンウワバ

鳥類相調査

■ 肉眼によるセンサスと録音データによる調査



■ 冷温帯林で一般的にみられる種の多くを観察 巣立ち直後の幼鳥を多く確認



コサメビタキ (幼鳥)



アカゲラ (幼鳥)

魚類相調査

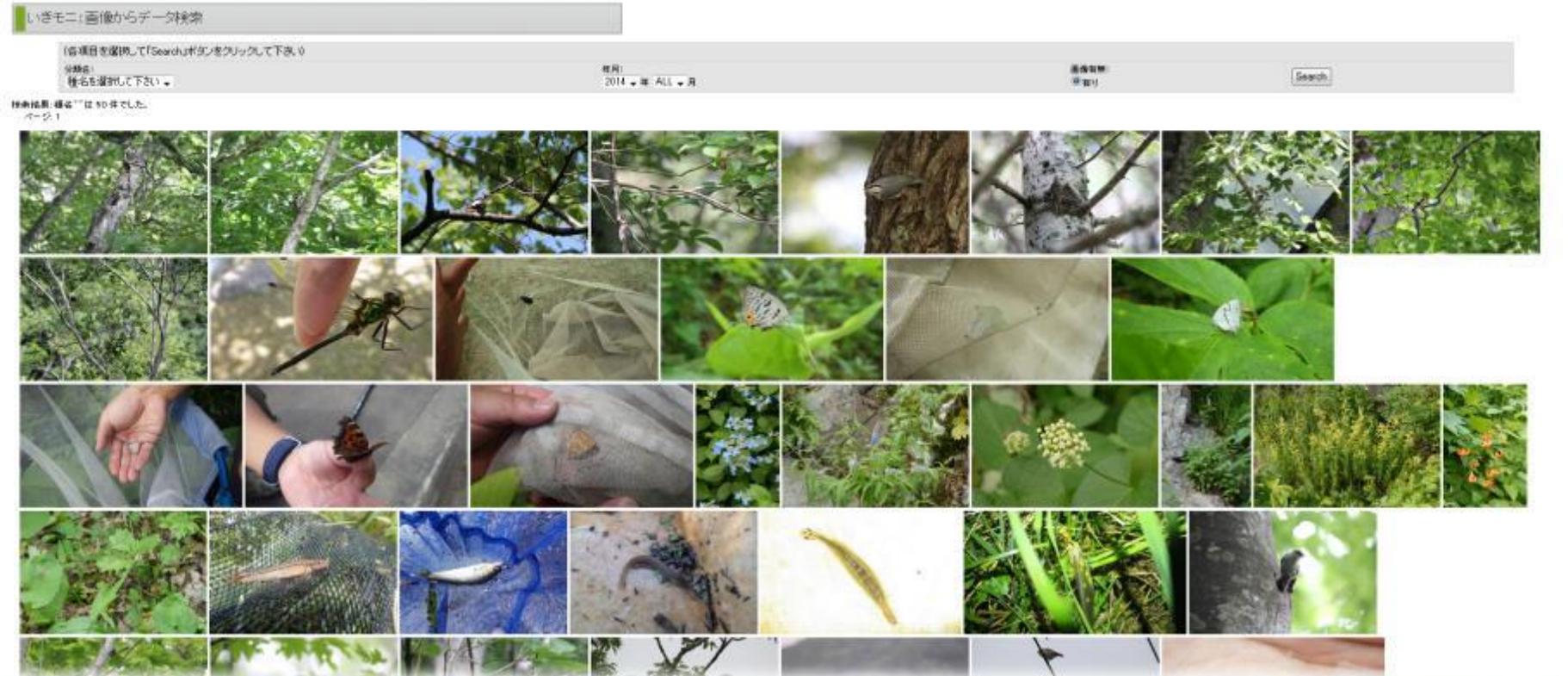
■ 朱太川でアユを捕獲



「いきモニくろまつない」データベース



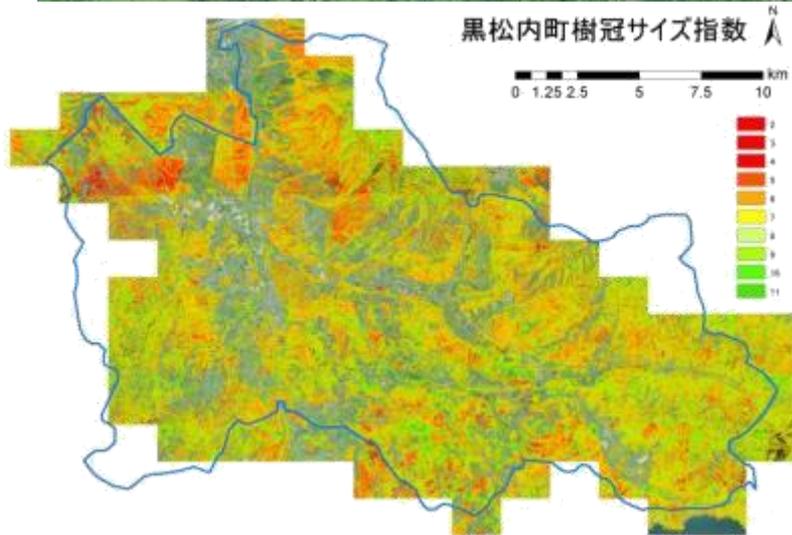
- 動植物相調査で確認された種の名称・位置・写真などの情報を登録



ブナ林のリモートセンシング



- 黒松内町全域で、大木の多い森林域を指標する「樹冠サイズ指数」を計算



ミズゴケの成長



- 歌才湿原と来馬湿原で、ミズゴケが1年間でどの程度成長するかを追跡→年間いくらの価値？

